

(教育コンサルタント 上野緑子さんのブログより) 続き

○子どもとの会話……子どもの話を上手に聴くポイント5

●“WHY?”より“HOW?”

何かを聴くときは、WhyよりHowがいいのです。Whyというのは、「なぜ?」という意味で、Howは、「どんな風に?」という意味ですが、「なぜ、どうして・・・?」というのは相手を責めるニュアンスが強くなります。ですから「どんな風に・・・?」「その時、どう感じたの?」という形で話を聴いてください。

●深く質問しない(追求しない)

いろいろと質問をして、深く聴き過ぎないということにも注意してください。子どもにだって言いたくないことがあるはずで

●評価・評論しない

子どもの言ったことに対して、評価や評論しないで聴くことも大切です。大人のものさしだけで評価しないようにしましょう。

●「けど」「でも」は禁句

子どもが言ったことに対して、「けど」「でも」は使わないようにしましょう。子どもの話す気持ちがあうせてしまいます。

●上手に相づちを打つ

聴き手モードに徹するために、相づちだけでも話は聴けるということを知っておいてください。そして、そのためには、いろいろな種類の相づちがあることも知っておきましょう。

○親子のコミュニケーション、相づちだけでも話は聴ける

・肯定的な相づちや聴いていることを伝えるための相づち：うん。そうそう。うんうん。そうだよね。なるほど。

・否定的な相づち：うーん?えー?ふーん。そうかなあ。そう?

・確認のための相づち：そう。そうだったの。ほんとに?

・話を進めるための相づち：それで。それでどうなったの?そしたら。

・話を具体化させるための相づち：どんな風に?そのときどう感じたの?どんな感じで?そうしたらどうなるのかな?



子どもと上手く会話するための方法を述べてきましたが、だめだと分かっている、ついしてしまうことなどもあるものです。全てが上手くできなくても、(こうすればいい。)(こうするのはよくない。)-分かっているだけでも違うと思います。これらのアドバイスを心に留めて、今日から、少しずつ実践してみてください。

ホームページ更新しました	来週の予定				
	月	日	曜	時間	行事等
○3年クラブ見学	1	30	月		朝礼
				14:55	一斉下校
○1月25日 極寒の朝		31	火		一斉下校
				15:45	
○朝礼 表彰 委員会連絡	2	1	水		ふれあいタイム(なわとび練習)
				2限	学力テスト 国語
				3限	学力テスト 算数
				5限	4~6年 学校保健委員会
					1年 昔遊び集会
	14:55	1・2年スクールガード下校			
	15:45	3~6年下校			
		2	木	15:45	一斉下校
		3	金		資源回収
				14:55	1~3年下校
				15:45	4~6年下校



子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

で

検索

または

